

「卒業 60 周年記念同窓会」開催される

文理・政経第 4 回生(昭和 31 年卒)の皆様の「卒業 60 周年記念同窓会」が平成 28 年 3 月 15 日(火曜日)、ホテル・レイクビューで開催されました。事務局幹事 井上貞男様から投稿頂きました。

文理・政経 4 回生の「同窓会」と学校との絆

茨城大学開学 3 年後の昭和 27 年に入学して昭和 31 年に卒業した「政経 4 回生」は卒業 60 周年を迎えました。入学当時は 70 名に前年留年者を含めて 73 名の仲間達と情報交換から学生時代の思い出を刻むひとときを求め・懐旧談に花を咲かせ・同窓生の元気な様子に喜びを感じ・現況と今時の生き甲斐を談笑し、将又開校数年後の最中に我々を導き育てて頂いた学校と教職員の現況と動静には深い関心をもって情報を享受しておるのも同窓会の欠かせない話題テーマでもありました。

因みに卒業 60 周年同窓会では「茨城大学の現況と改革ビジョン」のテーマを採りあげて、大学発行の資料や新聞記事等 17 ページを配布して「大学の特徴と改革」の取り組みの理解を深めました。

大学の規模・組織・教科コースも拡大、充実しており、4 回生の当時の卒業生は政経学科 73 名、文学科 36 名の計 109 名でしたが、現在の人文学部は人文コミュニケーション学科 170 名と社会科学科 225 名と計 395 名の規模であり、60 年前の 3.6 倍の規模となっております。参考までに卒業後の就職先は各業種会社 21 名、金融機関 12 名、保険会社 4 名、教員・高校 7 名、中学 7 名、公務員 6 名、新聞・出版 4 名、協同組合 3 名、防衛庁 2 名、自営 3 名、結婚無職 2 名であり、住所別では県内 41 名、東京京浜 20 名、県外 12 名と各方面にて活躍されてきました。卒業後は水戸「いずみの会」を毎年同窓親睦会として集い、最近 10 年間の同窓会は卒業 50 周年記念、喜寿の会、傘寿の会、卒業 60 周年記念と節目に集うこととなりました。傘寿を踏破した仲間と米寿に向かって「八策」「8K」のお付き合いを認識しました。①絆を大切に・故郷・学友・職場・地域のご縁 ②共助・共生・協力を③感謝の心を示す④健康あつての幸せ⑤家族の和・輪⑥コミュニティへの積極参加⑦希望・期待の夢を持ち続ける⑧関心・好奇心を持ち、アクティブに・ポジティブに・健康への自己管理と明日への夢を持ち続けていこう。「四恩感謝」と報恩の心を想い続けたいものです。

文理・政経 4 回生 理事 井上貞男